

報道関係各位

一般社団法人日本能率協会

**農産物の生産、加工、流通、販売に関する技術・サービスの専門展示会
「アグロ・イノベーション 2017」**
トマト生産・流通の最新技術を特別展示！

10月4～6日の3日間、東京ビッグサイトで開催

一般社団法人日本能率協会（JMA 会長：中村正己）は、2017年10月4日（水）～6日（金）の3日間、東京ビッグサイト（東京都江東区）で、農産物の生産から加工、流通、販売に関する技術・サービスが一堂に会する展示会「アグロ・イノベーション 2017」を開催します。

今年は、施設園芸のさらなる高度化、高付加価値化をめざして、国内外の関係 81 社が最新技術を展示するほか、特別展示「トマト・イノベーション」を行い、今注目のトマトに特化した農業経営・マーケティングに関する情報交流と商談の場を提供します。

農業生産者・農産物流通関係者など、3日間で1万2千名の来場を予定しています。

貴紙誌にて開催のご紹介をお願い申し上げますとともに、当日のご取材をお待ちしております。

<トピックス> *トピックスの概要は2ページ以降に記載しています。

1. 農産物の生産と流通に関する 81 社の最新技術を一堂に展示
2. トマトに特化した特別展示「トマト・イノベーション」を初開催！
3. 注目のセミナー約 40 本を開催し、情報交流、人脈形成を促進
4. 「アグリビジネス創出フェア 2017」（農林水産省主催）との合同開催
5. 隣接の同時開催展「JAPAN PACK 2017」との相互入場が可能に！

開催概要

<http://www.jma.or.jp/ai/>

| | | | |
|------|--|--------|--------------------|
| 展示会名 | アグロ・イノベーション2017 | | |
| 開催期間 | 2017年10月4日（水）～6日（金） 10：00～17：00 | | |
| 会場 | 東京ビッグサイト 東7ホール | 展示規模 | 81社/213ブース（特別展示含む） |
| 主催 | 一般社団法人日本能率協会 | 来場予定者数 | 12,000名 |
| 来場対象 | 農業生産者・経営者、農業団体、商社・卸・小売、メーカー 他 | | |
| 合同開催 | アグリビジネス創出フェア2017（主催：農林水産省、会場：東7ホール） | | |
| 同時開催 | JAPAN PACK 2017（主催：一般社団法人日本包装機械工業会、会場：東1～6ホール） | | |

取材のご案内

- ご取材に際しては、プレスルームにて「プレス登録」をお願いします。（名刺2枚ご用意をお願いします）
- プレスルーム：【場所】東7ホール 主催者事務室
【開設時間】10月4日（水）～6日（金） 10:00～17:00（初日は9:30オープン）

【本件に関するお問い合わせ】アグロ・イノベーション事務局（担当：栗橋・肥本・山口）

一般社団法人日本能率協会 産業振興センター内

〒100-0003 東京都千代田区一ツ橋 1-2-2 住友商事竹橋ビル 14F

TEL：03-3434-1988/FAX：03-3434-8076 /E-mail：ai-e@jma.or.jp

※取材のお問い合わせは、広報室（TEL：03-3434-8620、担当：斎藤）へお願いいたします。

「アグロ・イノベーション 2017」—5つのトピックのご紹介

1. 農産物の生産と流通に関する 81 社の最新技術を一堂に展示

●本展示会の目的は、農産物の生産から加工、流通、販売に関する技術・サービスを、広く関係者に訴求することにより、

- ① 「安全、安心、高品質な農産物の安定的な供給」
- ② 「消費者の趣向・生活様式に合わせた販売手法の実現」
- ③ 「日本農産物の新たな販路の開拓」

を支援することです。

●本展示会では、上記の目的を達成するために、これまでも ICT の活用や収量増加をめざす取組み等、施設園芸を中心とした農業イノベーションの多彩な最新動向を積極的に紹介してきました。今回もこうした変革を主導する 81 社の商品・サービスの展示を通じて、日本農業の競争力の向上を支援することを目指します。

●本展示会の最大の特徴は、生産者向けの資材・サービスの展示のみでなく、農産品の加工・流通領域での生産性向上に役立つ多彩な技術・サービスを展示することにより、生産から小売に至る多様な関係者の幅広い交流を促進することです。



2. トマトに特化した特別展示「トマト・イノベーション」を初開催！

●注目度の高い「トマト」を切り口に、トマトの生産・流通に関する技術、サービス、情報が一堂に会する特別展示を行います。今回、初開催となります。

●本特別展示は、出展者ブースと 6 つの企画展示で構成。あわせてトマト・イノベーションに関するセミナーを 3 日間にわたり開催します。*都合により企画内容が変更となる場合があります。

① トマト試食コーナー

特徴あるトマト 30 品種が勢ぞろい。珍しい品種の食べ比べができるチャンス！今後の苗種選択を消費者目線で行うきっかけとなるコーナー。

② トマト品種パネル展示

サイズ、色、形、模様、用途、栽培方法などからトマトを分類したパネルを展示。これからのトマト生産、販売の再構成を考えるきっかけとなるコーナー。

③ 農業ロボット実演コーナー

労働力不足が深刻化する中、急速に期待が高まる農業ロボット。トマト生産・流通分野へのロボット導入の可能性について、ロボット実演を見ながら考えるコーナー。

④ 選別／包装実演コーナー

トマトのサイズ、形、用途に合わせた包装作業の実演を通じて、今後の選別・包装・出荷のあり方を考えるコーナー。

⑤ 施設園芸先進国オランダの展示

施設園芸の先進国オランダの最新のトマト栽培技術や珍しい品種を実際に見ることができる見どころ満載のコーナー。

⑥日本の施設園芸ハウスの技術展示

施設園芸ハウスメーカー佐藤産業様による、日本の風土に合わせたハウス技術展示を行います。

3. 注目のセミナー約 40 本を開催し、情報交流、人脈形成を促進

●農業に関する注目すべき社会動向や最新技術動向等について、専門家、行政担当者、企業関係者によるセミナーを開催します。全体構成としては、最新の生産関連技術や GAP などの制度、経営手法を取り上げる「生産セミナー」、最新の流通関連技術や消費者動向、課題などを取り上げる「流通セミナー」、今年のトピックとして「トマト・イノベーション/出展者セミナー」の 3 系列を並行して 3 日間、合計約 40 本のセミナー（すべて聴講無料）を開催します。



①「生産セミナー」10月4日（水）～6日（金）10：30～16：00 会場① 席数 200 席

②「流通セミナー」10月4日（水）～6日（金）10：30～16：00 会場② 席数 200 席

③「トマト・イノベーション/出展者セミナー」

10月4日（水）～6日（金）10：15～16：45 会場③ 席数 100 席

*いずれも事前登録制、聴講無料。定員になり次第締め切らせていただきます。

*プログラムの詳細および事前登録はこちら→<http://www.jma.or.jp/ai/ja/visitor/seminar.html>

4. 「アグリビジネス創出フェア 2017」（農林水産省主催）との合同開催

●全国の産学官の研究機関が有する農林水産・食品関連の最新の研究成果を展示やプレゼンテーションなどで分かりやすく紹介する技術交流・展示会です。研究者間だけでなく、事業者との連携を促す場として農林水産省が毎年開催しており、今年も「アグロ・イノベーション」との合同開催となりました。最先端の技術動向が、同じ会場にてご覧いただけます。

■日時：2017年10月4日（水）～6日（金） 10:00～17:00

■会場：東京ビッグサイト 東7ホール

■主催：農林水産省

■ホームページ：<http://agribiz-fair.jp/>

5. 隣接の同時開催展「JAPAN PACK 2017」との相互入場が可能に！

●包装業界および関連業界における国内外の最新鋭機器・技術・サービスが一堂に会する 2 年に一度のイベント。農産品・青果物用の包装機械なども展示されます。隣接の東1～6ホールで10月3日から開催予定。「アグロ・イノベーション」の会期中（10月4～6日）は同展との相互入場が可能となりました。1回の来場登録でこれら3つの展示会を効率的にご覧いただけます。

■日時：2017年10月3日（火）～6日（金） 10:00～17:00

■会場：東京ビッグサイト 東1～6ホール

■主催：一般社団法人日本包装機械工業会

■ホームページ：<http://www.japanpack.jp/index.html>

以上